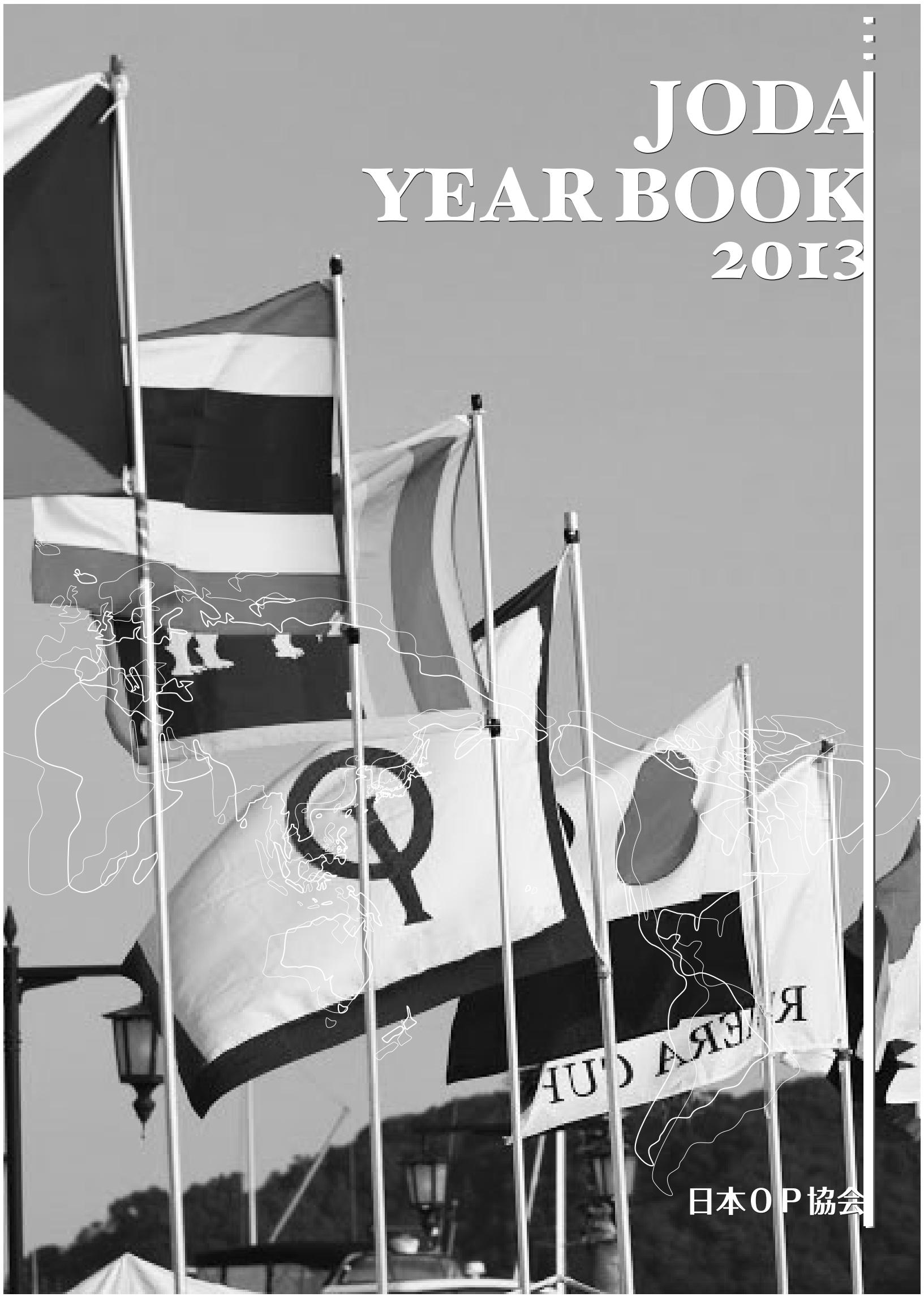


# JODA YEAR BOOK 2013



日本OP協会

## ごあいさつ

2013年8月22日から8月29日、日本ヨット発祥の地・葉山を舞台に、IODA アジアチャンピオンシップ 2013 リビエラ・ピザーラカップが開催されました。

アジアメンバーからは、シンガポール、タイ、インドネシア、スリランカ、香港、韓国、台湾、カタール、バーレーン、そして開催国日本。オープン参加では、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、チェコの合計14カ国、105名の選手が参加して、盛大に行われました。

ジャパーンチームはホスト国ということもあり、3月の最終選考会で選出された22名に、地元ホストクラブ枠の2名を加えた総勢24名で、世界に挑戦しました。

大会前日まで吹いていた南風は、季節外れの秋雨前線南下のため、プラクティスレース、大会初日、二日目と全く風の無い日が続き、レース3日目にやっと2レースが成立する。

4日目はチームレースを全レース消化。5日目に4レース、6日目の最終日に3レースを消化して、フリートレースは合計9レースが成立しました。大会期間中を通して、3m/secの微風から、5～6m/secの中風、8m/secオーバーの順風と、各風域のレースができる、真の実力を試されるレースとなり、その中で、圧倒的な強さを見せたシンガポールチーム、それに続くタイチームのセーリング技術の高さは、今後の強化の大きな課題となりました。

チームレースの決勝戦で、シンガポールⅠとシンガポールⅡの同国対戦のうち、10m/secを超える風とうねりのなか、10艇全艇がマストトップに国旗をはためかせながらのウイニングランは圧巻で、その統制的とれたセーリングにも技術の高さが窺えました。

開会式では、地元中学のブラスバンドの演奏で、国旗を先頭に各国選手が入場。司会と同時通訳は女優の服部真湖さんに担当頂き、開会宣言の後、IODA・Arshad副会長、逗子市・平井市長、葉山町・山梨町長、(株)リビエラリゾート・渡邊会長、JSFAF・前田専務理

事のご挨拶を頂き、引き続き、ウエルカムパーティーに移行する。ブラスバンドの演奏と、地元逗子開成の和太鼓は海外の方々の盛大な拍手で迎えられ、(株)フォーシーズンの田崎副社長の乾杯の後、楽しいウエルカムパーティーとなりました。チーム紹介では、各国自己紹介をするなか、ニュージーランドチームは全員でハカダンスを披露、会場を大いに盛り上げました。

中日に催したカクテルパーティーには、ニュース・キャスターの木村太郎さんをゲストに迎え、各国ご父兄、関係者との懇親を図りました。

閉会式は、開会式同様、服部真湖さんの司会、同時通訳でスタート。まず、主催者を代表して JODA の浅野会長より御礼の挨拶のあと、表彰式を実施し、結果はシンガポールの圧勝で終了しました。表彰式の後、高円宮久子妃殿下、神奈川県・黒川副知事、(株)リビエラリゾート・渡邊会長、JSFAF・中川副会長のご挨拶を頂きました。特筆すべきは、オリンピック招致の会場にお出かけになる直前で、御多忙中にもかかわらずご出席頂いた、高円宮久子妃殿下には、英語と日本語を使い分けての素晴らしいご挨拶と、プレゼンターもご担当頂きました。「海は世界を繋ぐ架け橋・・・」の感動的なお話は、会場の皆様の心に響いたことと思います。閉会式の後は、選手全員お祭りのハッピを着て、地元葉山ジュニアのご父兄、関係者のご協力のもと、餅つき、屋台、輪投げなどのジャパニーズ・アトラクションを堪能して、楽しい時間を過ごしました。また、司会の服部真湖さんが特技の日本舞踊を披露し、ソーラン節では海外の方々も参加して、大いに盛り上りました。

2004年以来、9年振りの日本開催ということもあり、前回の状況を把握できず、計画の甘さ、準備の遅れなどなどで、皆様方にご迷惑をお掛けいたしましたこと、この場をお借りして、深くお詫び致します。

(株)リビエラリゾート様、(株)フォーシーズン様をはじめ多大なるご支援を頂いたスポンサーの皆様、地元葉山をはじめ大会の運営を応援頂いたボランティア、サポーターの皆様、皆様方のご支援、御協力の御蔭

# JODA YEAR BOOK 2013

を持ちまして、無事大会を終了することができました。心より御礼申し上げます。

選手、関係者、サポーターの皆様方の心に残る大会になれば幸いです。

日本OP協会 理事長 矢野莊一郎

## 日本OP協会 平成25年度 組織図

平成24年10月13日～



## IODA World Championship 2013

2013年7月15日～7月26日

国代表 宇田川 真帆

2013年 IODA 世界選手権がイタリア・ガルダ湖で開催されました。

日本チームは、選手 5 名、役員サポーター 4 名の合計 8 名で 7 月 11 日に関西空港よりパリ経由でベローナ空港へ向い、ベローナ空港からは車で 1 時間程でホテルへ無事に到着しました。

翌朝からは、全員で異国情緒たっぷりな街を散歩、そしてストレッチ、その後朝食というスケジュールで過ごしました。

私たちの公式宿については、レース会場までは 5 ~ 6 km くらいと距離がある NAGO という地域でガルダ湖から少し標高の高い場所に位置していました。とても雰囲気のある、そして歴史もあるホテルでした。ホテルでの朝食は野菜もたくさん取れましたし、夕食は、前日にセレクトした物がコース料理として出てきて、バランスも良くとても満足にできる内容でした。ホテル側はこちらの急なスケジュールの変更にも臨機応変に対応してくれたり、とてもフレンドリーな方が笑顔で毎日接してくれたりしたので、毎日みんなリラックスして過ごすことが出来たと思います。ホテル周辺には、スーパーや八百屋などがあり朝は早くからオープンしていました。毎朝気持ちよく挨拶してくださる八百屋のおじ様のところで買い物をしてから会場へ行くのが日課になりましたが、このお店でも毎朝必要な分のお水を冷やしてくださるようになりますと助かりました。他国チームは殆どがガルダ湖周辺に宿泊しており、毎朝レンタル自転車や歩いて会場へ移動する姿を見かけました。私たちのホテルは少し標高が高い分、朝と夜は涼しく快適に過ごすことも出来たような気もします。

スケジュール的には、公式日程の 4 日前に現地入りしたのでガルダ湖周辺を観光したり、みんなで存分にピザやパスタを食べることも出来て、コミュニケーションを深めることができました。また艇の受

け渡し当日も、とてもスムーズに対応してくださり、数日湖上で練習することもが出来ました。

そしていよいよプラクティスとレースが始まると、配られたランチ（硬い大きなパンにハムのみが 2 個）でお腹を満たし、風が上がってくる正午頃から出艇していました。比較的、期間中前半は風にも恵まれ順調にレースは進んでいきましたが、後半になると、気温も上がり、風が安定しなくなっていましたが、6 日間で 10 レース、チームレース 2 日間、スペアデイ 1 日の日程で行われました。

世界選手権という大きな大会の中で選手たちは、毎日自分と向き合いレースに臨んでいたように思います。期間も長いので、自分で解決することも大切なことですが、いろいろ話せる環境つくりも少し足りなかったかなと反省しています。しかし、選考会まで頑張って手に入れたワールドへの切符を勝ち取った子どもたちなので、あのような環境の下、たくさんの人との出会いや、交流、楽しかった事、通りにならなかった事など…、これから的生活やレースの中できっとふと思ひ浮かび、自分の人生をきっと豊かにしてくれるだろうと期待しています。

すばらしい仲間や子どもたちと共に、世界選手権で過ごした時間や思い出、各国の方との出会いは、私にとって宝物となりました。

また JODA の皆様とセーリングに関わるたくさんの方、それ以外の皆様からの支え、温かい応援メッセージに心から感謝申し上げます。

これからも、子どもたちを応援し続けたいと思っております。

横浜ジュニアヨットクラブ 宇田川 真帆

参加役員・サポーター

監督	花田 卓教 (光セーリングクラブ)
コーチ	鈴木 國央 (和歌山セーリングクラブ)
国代表	宇田川 真帆 (横浜ジュニアヨットクラブ)
サポーター	蜂須賀 史絵 (なごやジュニアヨットクラブ)

最終成績 \* 258名/55力国

\* フリートレース

宇田川 真乃	(横浜ジュニアヨットクラブ・中3)	119位
蜂須賀 晋之介	(なごやジュニアヨットクラブ・中2)	154位
高山 颯太	(KMC横浜ジュニアヨットクラブ・中3)	176位
西村 宗至朗	(B&G兵庫ジュニア海洋クラブ・中2)	178位
花田 義弘	(光セーリングクラブ・中1)	201位

\* チームレース

0勝2敗 (アルゼンチン、香港) 予選敗退
-----------------------------



# OPTIMIST ASIAN CHAMPIONSHIP 2013 2013年8月22日～8月30日

コーチ 玉山 稔章

2013年のアジア選手権大会が日本ヨット発祥の地である葉山にて開催されました、10年ぶりの日本開催となり総勢24名の日本選手が出場しました。

今大会にはワールド、ヨーロッパの両チャンピオンを率いるシンガポールやタイなど強豪国が出場し、チームジャパンはそのハイレベルな世界の強豪国に挑むべく東西に分かれ合宿や練習会を行い大会本番に臨みました。

20日の現地入りから計測日までは風に恵まれていましたが、大会が始まると風が上がらず風向も安定しません。始まって二日目までレースが成立せず、運営サイドにはピリピリとした雰囲気が漂っていました。

そんな中、選手達は長い風待ちの時間を使って海外の選手達と交流を深めていました。各国の遊びをお互い披露しあい、言葉の壁を越えて楽しんでいる姿は見ていて微笑ましいものでした。

また語学ができる選手はセーリングの情報交換をしっかり行っていたようで、積極的な子供たちの姿に感心しました。

レースは三日目からようやく風が吹き始め、軽風シリーズとなりましたが最終日までに全9レースを消化する事ができました。

優勝はシンガポール。チームジャパンは目標であった上位入賞を果たすことができませんでした。

チームレースでは日本から3チームが出場し善戦しましたが、残念ながら準決勝を前に敗退。

決勝はシンガポール対決となりレベルの高い見事

な戦いが繰り広げられました。

今大会で圧倒的な強さを見せたシンガポールは、ヨットを国技とし、選任のプロコーチが付きっきりで毎日トレーニングを行っているようです。

彼らがここまでレベルに達するには質の高いコーチングはもとより、圧倒的な量のトレーニングを積み重ねていることが想像できました。

そんな世界の強豪を相手に日本の選手たちは、いつものレースをさせてもらはず苦戦を強いられましたが、皆最後まで挑戦しそれぞれの見せ場をしっかり作ってくれました。

ようやく吹いた最終レースでは、今大会でOPを卒業する選手達がフィニッシュの後に見せた「やり切った」と言わんばかりの、すがすがしい表情がとても印象的でした。

今後もチャンスがある選手たちは今回の経験と悔しさを糧に、より一層練習に励み、世界に挑戦して頂きたいと思います。

世界のトップセーラーとの実力差は予想以上でしたが、その差を知ることが出来たのは大きな収穫だったと思います。

最後になりますが、今大会に多大なご尽力を賜りました役員の皆様、運営関係者の皆様、そして地元葉山町をはじめ大勢のサポーターの皆様に心より御礼を申し上げます。



監督	吉川巖一
国代表	宇田川真帆
コーチ	鈴木國央 玉山稔章
サポーター	藤原奈見 本多三奈 村山美智子

参加国13ヶ国 参加艇数105艇

#### 【フリートレース】

小柳倫太郎	21位
西村宗至朗	28位
高山颯太	31位
花田義弘	33位
新谷惟斗	35位
続木茄可	37位
村山航大	38位
松本奏和	40位
抜井理紗	42位
坪根遼翼	43位
藤原達人	45位
桐井航汰	46位

辻アンナ	47位
玉山義規	48位
本多佑基	50位
小村凜平	52位
宇田川真乃	54位
蜂須賀晋之介	60位
伊藤聖夏	64位
安藤夏海	69位
神木耀太	70位
塙田萌成	79位
吉川 蓮	80位
青山海維	90位



#### 【チームレース】

チーム 1	2 勝 2 敗 (高山・西村・蜂須賀・花田・小村)
チーム 2	2 勝 2 敗 (宇田川・辻・藤原・玉山・吉川)
チーム 3	0 勝 2 敗 (松本・伊藤・抜井・坪根・村山)



# IODA EUROPEAN CHAMPIONSHIP 2013 2013年6月29日～7月7日

サポーター 神谷元

開催国：ハンガリー バラトンフェルド「バラトン湖」  
監督 中村 武（横浜ジュニアヨットクラブ）  
コーチ 尾道 輝寿（時津海洋クラブ）  
国代表 海老塚 衛（江ノ島ヨットクラブジュニア）

アテンションプリーズ フィンランド航空AY80便は、選手一人一人が日の丸を背負い、強い思いを胸に秘め、セントレア空港を後にハンガリーに旅発ちました。ハンガリー？中央ヨーロッパの共和制国家の内陸国。こんな国で大会が行われるの？と思いや、「ハンガリーの海」と呼ばれる全長77kmの横に長い「バラトン湖」が大会会場、オパールのような黄緑色の湖面と絹のような肌触りで知られています。ヘルシンキ経由でブタペストに、そこから大型バンで高速を150kmでぶっ飛ばして、やっと到着。所要時間15時間半の長旅でした。

翌日、旅の疲れが少し残る中、チャーター艇の受け取り、計測。すぐに使える状態で、唯一使ったのはセンタークースへの敷居すべり、通称ジャパンイズテープのみでした。セルル計測書を忘れるという笑えない事態も計測を受けて何とかクリア。「忘れ物には、くれぐれもご用心を！」

公式練習日、6～8メートルの風で最後の調整、チームリーダーミーティングでは、日本観光局の紹介の通訳ジョーフィさんのお陰で何とかクリア。

「言葉が不安な時は、こんな方法も可！」プレレスは、12メートル以上の悪条件のためノーレース、残念！この時間を使って、コーチボートをシェアするトルコチームと情報交換。「レースを進める上で他国の方々と仲よくなるのが一番！」

いよいよレース本番、初日は3～4メートルの風。2・3日目となかなか風速は上がらず、風向も安定せず。5日目にやっと5～6メートル、最終日に6～8メートル→1～3メートル。風速ダウン、シフトに悩まされ、ノーレースの心配もしばしば。最初からブラック旗の掲揚も。そんな中、さすが国際大

会、かなりの艇数がBFDとなりました。「さすがに攻めの姿勢は見習うべき！」日本選手は、前のフリートの展開を見て、有利なサイドを判断して良い結果につなげていました。一方、スタートが良くても、有利なサイドに風がシフトした時にタックを返すタイミングを逸して、フィニッシュまで順位を落としていました。トップ艇の選手は、スタート直後に半艇身でも前に出て艇速をつけ艇団の前に出てリードを確定していました。スタートを失敗した場合でも、少しの隙間をぬって逆タックでフレッシュウインドをキープして艇速をつけ徐々に前に出てトップ集団に食い込むレース展開をしていました。

1レースを消化して無事終了、そして閉会式。次回開催国のアイルランドにEURO・OP旗が引き継がれ、大会は終了しました。その後、選手・監督・コーチ・保護者がTシャツを交換したり、サインをし合ったり、写真を撮ったりと、各国が入り乱れて大会の終わりを惜しんでいました。「ぜひ、多くのジュニアOPセーラーたちにこの感激を味わせたい！」

ここで二言こぼれ話。こちらヨーロッパでは、日本語が一大ブーム。背中にJAPANのTシャツを着ていると、「必勝 日の丸 鉢巻き」をTシャツと交換してくれとせがれます。ライフジャケットの背中にその鉢巻きをつけてレースに臨む他の選手もあり、チームJAPANと間違うほどです。さらに、他の選手が自分の名前を言って、その発音の漢字を手や腕に書いてくれとペンを持って日本選手に寄ってきます。「海外選手と友達になることも本大会の目標です！」

アテンションプリーズ フィンランド航空AY754便は、最後まで戦い抜いた成就感とかけがえのない貴重な体験という大きな大きなお土産を載せて、ブタペストの地を飛び立ちました。3月の選考会から3か月半、何をどうしたらいいのか分からぬところから始まったヨーロッパ選手権大会。4家族が力を合わせ、それぞれが素晴らしい思い出をつくるこ

# JODA YEAR BOOK 2013

とができました。最後にOP協会並びに関係機関の皆様に感謝の意を込めて、このフライトを終了します。

最終成績（参加選手 男子146人 女子102人）

神谷 仁（ジンジン）	浜名湖ジュニアクラブ	27位
尾道 佳諭（ケイト）	時津海洋クラブ	81位
海老塚 啓太（えびちゃん）	江ノ島ヨットクラブジュニア	110位
中村 瑞夏（ルー）	横浜ジュニアヨットクラブ	37位



# IODA NORTH AMERICAN CHAMPIONSHIP 2013 2013年7月3日～7月10日

国代表 松尾 恵

2013年7月3日～10日、バミューダで開催されたIODA NORTH AMERICAN CHAMPIONSHIP 2013に同行させていただき貴重な経験をさせていただきました。

それは3月のナショナルチーム最終選考会の閉会式で『北米選手権へ行かせていただきます。』と言った息子の一言から始まりました。

『バミューダ』ってどこにあるの？魔の三角地帯よね？お恥ずかしながらその位の知識しかありませんでしたが、私自身、一生忘れることの出来ない素晴らしい経験をさせてもらいました。

バミューダは北大西洋に位置する領土39km<sup>2</sup>、人口6万人の小さな島国ですが、世界中の多くの金融機関が集まる金融大国であると同時に、大きなクルーズ船も停泊するほどのリゾート地でもあり、セーリングの聖地とも言われています。街の建物はパステルカラーのピンクやブルーが主流でとても素敵なところです。

そんなところへ日本から男子ばかりの5人の選手が派遣されました。1人関東から参加の涼くんが西のメンバーに馴染めるか最初は少し心配していましたが、私達の心配をよそに、この5人どこへ行くのも何をするのも一緒に仲もチームワークも良く、最高のメンバーでした。

イギリスの海外領土とあって小さい島の中にもヨットクラブがいくつか点在していてセーリング人口も高いそうです。

到着後、緊張しながら行ったハーバーで整然と並んだチャーター艇の1艇、1艇にセールNo.と名前が付いているのを見た時、チャーターなのに何故か愛しく選手がそれぞれの艇を撫でていた光景が忘れられません。

各国からの日本人の印象は『お行儀が良い』らしく、コーチボートやロッカーのシェアで人気が一番高かったと聞いています。そのお行儀の良さはレース中スタート時やマーク際でもあらわれたよう 「マーク回航で順位を落としてしまう！」 と言う選

手も居て海外のレースでは陸上でも海上でも積極的なアプローチが必要だと選手自身が反省していました。タック一つをとっても風が振れた時のタイミングが海外の選手と違うのが印象的だったようで、一つ一つの動作の積み重ねが結果につながると痛感したそうです。

バミューダは風が強いという前評判が高く、実際私達の行く前までは毎日30ノット吹いていたようでした。しかし実際はレース期間中最大10ノットしか風が無く、無風ノーレースの日もありました。でも選手からは嘆く言葉も諦める言葉も出ず、みんな常に前向きでした。これにはサポーターとして同行したはずの私達の方が逆に励されました。成績という結果以上の大切なものをこの5人の選手から教わりました。

今回忘れてはいけないのが、この度ご縁があってバミューダ在住の日本人の女性の方をご紹介いただくことができました。彼女の息子さんも元OPセーラーであったためにセーリングへの理解も深く、私たちが到着する前の大会側へのフォローから始まり、空港でのピックアップ、開会式の応援、レイダーの観光の手配、現地の日系企業との食事会のセッティング、現地日本人会の皆様との食事会などなど数えきれないほどのサポートをして頂きました。彼女たちが準備してくれた、洋食に飽きてきたときの「おむすび、カレーライス、とんかつ」は私たちの計り知れないエネルギーへかわりました。遠い日本からやってきた私達への彼女たちのおもてなしは一生忘れません。

また、日本から寄せられた応援メッセージに励されました。海外とは思えないくらい精神的にも充実した遠征になったことサポーターとしてありがとうございました。

今回、成績では全員とも満足いく結果ではなかったと思います。しかしレースが終わりバックに荷物を詰める5人の少年たちの表情は一様に充実したものであり、一回り大きくなつたと感じました。でも仲

# JODA YEAR BOOK 2013

良くなつた他国の選手とのお別れと、チームジャパンの解散が迫り寂しそうな表情を見せるあたりは、まだまだあどけない子供の一面も見えました。そんな複雑な表情をみてこちらの方が目頭が熱くなつてしましました。

この選手たちがジュニア世代に世界を感じる事ができた事は、今後の長く続くセーリング人生の糧になつたことに違いありません。今後ひとりでも多くの選手にこのような貴重な経験をしてもらいたいと願っています。

最後になりましたが、JODAの皆様、各選手地元チームの皆様、そして家族のみんなにはこのような機会を与えて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。関係してくださつたみなさま、ありがとうございました。



## ● 第44回 全日本オプティミスト級セーリング選手権大会

2012年8月23日～26日 神奈川県三浦郡葉山町 葉山港

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	高山 颯太	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3230	8	男
2	田中美紗樹	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	9	女
3	高宮 豪太	江の島ヨットクラブ ジュニア	3174	9	男
4	柳内 航平	江の島ヨットクラブ ジュニア	3275	9	男
5	小木曾 涼	江の島ヨットクラブ ジュニア	3149	7	男
6	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	6	男
7	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3212	7	女
8	下石 熙	熊本ジュニアヨットクラブ	3243	7	男
9	宇田川真乃	横浜ジュニアヨットクラブ	3112	8	女
10	新谷 惟斗	江の島ヨットクラブ ジュニア	3151	8	男
11	桐井 航汰	江の島ヨットクラブ ジュニア	3020	6	男
12	出口 義稀	玄海セーリングジュニアクラブ	3279	9	男
13	石井 衛	江の島ヨットクラブ ジュニア	3248	9	男
14	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	7	男
15	須河内茉里	藤沢市青少年セーリングクラブ	3057	9	女
16	小泉 凱皇	光セーリングクラブ	3122	7	男
17	神木 耀太	横浜市民ジュニアヨットクラブ	3134	8	男
18	玉山 裕登	丸玉セーリングクラブ	3257	9	男
19	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3011	6	男
20	松本 奏和	B & G 時津海洋クラブ	3215	8	男



# JODA YEAR BOOK 2013

## ● 2013年 JODAナショナルチーム最終選考会

2013年3月17日～20日 和歌山セーリングセンター

順位	選手名	フリート	セールNo.
1	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270
2	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258
3	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159
4	宇田川真乃	横浜ジュニアヨットクラブ	3112
5	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286
6	岩城 海都	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3232
7	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3287
8	下石 熙	熊本ジュニアヨットクラブ	3243
9	松尾虎太郎	広島セーリングスクール	3119
10	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239
11	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257
12	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283
13	松本 奏和	B & G 時津海洋クラブ	3215
14	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268
15	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902
16	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943
17	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209
18	尾道 佳諭	B & G 時津海洋クラブ	3186
19	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115
20	坪根 遼翼	B & G 別府海洋クラブ	3059
21	小村 凜平	玄海セーリングJrクラブ	3279

順位	選手名	フリート	セールNo.
22	吉川 蓮	広島セーリングスクール	3272
23	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269
24	中村 瑠夏	横浜ジュニアヨットクラブ	3109
25	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022
26	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020
27	安藤 夏海	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3162
28	神木 耀太	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3134
29	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267
30	続木 茄可	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2955
31	新谷 惟斗	江の島ヨットクラブジュニア	3151
32	三浦 颯砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877
33	城之木 信	玄海セーリングJrクラブ	3278
34	井上 洋輔	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2976
35	谷 望	稻毛ジュニアセーリングクラブ	2891
36	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106
37	竹本朱里亜	和歌山ジュニアヨットクラブ	3013
38	豊島以知朗	光セーリングクラブ	3121
39	小泉 凱皇	光セーリングクラブ	3122
40	松尾 華	広島セーリングスクール	3142
41	蔵田 翔也	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158
42	小林 拓海	江の島ヨットクラブジュニア	3066

## ● ナショナルチーム合宿

2013年4月27日～29日 和歌山セーリングセンター

「あるもので戦え！」海外で戦う選手に経験豊かな鈴木コーチからのアドバイスです。



## ● 第24回福岡ジュニアヨット選手権大会 (ODO CUP)

2012年9月8日～9日 福岡市ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	下石 熙	熊本ジュニアヨットクラブ	3243	7	男
2	豊島以知朗	光セーリングクラブ	3046	8	男
3	小柳倫太郎	B&G福岡JY海洋クラブ	3267	6	男
4	岩城 海都	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3043	8	男
5	石松 慶彦	B&G福岡JY海洋クラブ	3240	7	男
6	城之木 信	玄海セーリングジュニアクラブ	3039	8	男
7	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	7	男
8	小村 肇平	玄海セーリングジュニアクラブ	3105	8	男
9	中山 由菜	玄海セーリングジュニアクラブ	3037	6	女
10	水町 舞愛	B&G時津海洋クラブ	2618	7	女



いつもよい風が吹く夏の小戸、のはずでしたが、今年は停滞前線が居座り雷雨そして無風。ここまで吹かない小戸はここ数年記憶にありません。初日はBクラスだけ1レース、翌日からうじて各クラス2レースをおこなうことができました。微風コンディションの中、鳴り響く笛の音。カットレースが無いので順位が変動します。結果は、Aクラス優勝が熊本の下石君、2位に光の豊島君、3位は福岡の小柳君。Bクラスは松山から参加してくれた長谷川君が優勝、2位に別府の上園田君、3位に福岡の渡利君が入りました。Aクラスの6位入賞に5つのフリートの選手が入っており、各フリートの頑張りを感じました。来年は良い風を用意して、スタッフ一同、多くの選手が参加してくれるようお待ちしています。

## ● 2012 がまごおり 海と風レース

2012年9月9日 愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー

### 【ゴールド・シルバークラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	7	男
2	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	7	男
3	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3011	6	男
4	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2836	7	男
5	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	7	男
6	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2807	5	女
7	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	8	男
8	三浦 凪砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	6	女
9	玉山 裕登	丸玉セーリングクラブ	3257	9	男
10	前野 達郎	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	9	男

別紙 公式記録を添付 写真報告ブログ  
<http://kaiyoh2club.blogspot.jp/2012/09/tear-story.html>  
 o p 以外に中高校生向けのシングル・スループ  
 フリートも同時レース実施。

### 【ブロンズクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	磯辺 壱心	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2986	3	男
2	富田 堅心	なごやジュニアヨットクラブ	2868	6	男
3	関谷 圭弘	なごやジュニアヨットクラブ	2499	4	男
4	藤原 光希	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2805	5	男
5	山田 冬聖	海陽海洋クラブ	893	4	女
6	村田 恵里	海陽海洋クラブ	2599	6	女
7	須田 智也	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	2957	4	男
8	菅沼 澄音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	2200	5	女
9	杉浦 ふう華	海陽海洋クラブ	151	2	女
10	小西 航平	なごやジュニアヨットクラブ	2498	5	男



## ● JOCジュニアオリンピックカップ兼JSAFジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ

2012年10月20日～21日 和歌山セーリングセンター

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	7	男
2	下石 熙	熊本ジュニアヨットクラブ	3243	7	男
3	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	7	男
4	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	6	男
5	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	7	男
6	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	5	女
7	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3141	6	男
8	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	8	男
9	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	7	男
10	神木 耀太	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3134	8	男



今年は軽風のレースとなりました。やはり上位の選手は風の振れ、強弱を上手く掴みながらのレースを行っていました。ただプレーニングコンディションになんでもパンピングをする選手が少なく全般的には消極的なセーリングといった印象でした。

## ● 第8回坊ちゃんカップジュニア・ヨット大会

2012年10月20日～21日 マリンパーク新居浜

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	5	男
2	中川 晃	B&G松山海洋クラブ	3203	5	男
3	長岡 叶子	B&G高松海洋クラブ	3252	7	女
4	上園田明真海	B&G別府海洋クラブ	3032	7	女
5	河井 恵央	広島セーリングスクール	3144	6	男
6	谷口 優治	B&G松山海洋クラブ	3104	7	男
7	御厩 夏颯	B&G高松海洋クラブ	3251	6	男
8	松本 泰地	B&G高松海洋クラブ	3254	7	男
9	上園田竜志浪	B&G別府海洋クラブ	3033	5	男
10	長谷川真大	B&G松山海洋クラブ	3103	5	男

第8回坊っちゃんカップはAクラス13名、Bクラス27名、Cクラス6名の参加で開催しました。台風が予想よりも速いスピードで通過したため、高気圧すっぽりの微風の中、4レース実施しました。新居浜は、潮の流れが速いです。潮を考えたコースを行く選手が上位に入りました。

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	高森 伶也	広島セーリングスクール	2937	5	男
2	高森 遼香	広島セーリングスクール	3141	3	女
3	高橋 明樹	B&G大三島海洋クラブ	2493	6	女
4	上園田心太浪	B&G別府海洋クラブ	3078	3	男
5	河井 若菜	広島セーリングスクール	2570	4	女
6	橋本 歩波	広島セーリングスクール	2002	4	女
7	大槻多恵美	B&G松山海洋クラブ	3135	4	女
8	前田 月里	広島セーリングスクール	2839	2	女
9	磯辺 壱心	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2986	3	男
10	川島 武継	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2841	3	男



## ● 2012琵琶湖ユースレガッタ 秋季大会

2012年11月17日～18日 滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	8	男
2	藤原 達人	B&G兵庫J海洋クラブ	3239	7	男
3	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	7	男
4	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258	7	男
5	続木 茜可	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2955	8	女
6	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	7	男
7	吉永 風人	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	9	男
8	豊島以知朗	光セーリングクラブ	3046	8	男
9	蔵田 翔也	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158	6	男
10	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	7	男



11/17は大雨の中2レース、11/18は天候は回復し風向は変化しましたが風に恵まれ4レース、合計6レース実施しました。抗議も1件もありませんでした。事故もなく安全なレース運営ができました。

## ● 第9回ジュニア・ユースクリスマスカップ

2012年12月15日～16日 神奈川県藤沢市 湘南港(江の島ヨットハーバー沖)

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	7	男
2	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	7	女
3	バキシス ベンジャミン	江の島ヨットクラブジュニア	3136	8	男
4	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3212	7	女
5	安藤 夏海	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3162	8	女
6	神木 耀太	横浜市民ヨットハーバーJYC	3134	8	男
7	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	7	男
8	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3150	5	男
9	小林 拓海	江の島ヨットクラブジュニア	3066	8	男
10	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	149	7	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	谷口 一騎	千葉ヨットビーチグランプリ	2864	4	男
2	草刈 壮	江の島ヨットクラブジュニア	3247	3	男
3	藤森佑太郎	千葉ヨットビーチグランプリ	2036	3	男
4	芝田 和尚	江の島ヨットクラブジュニア	2978	3	男
5	寺原 海秋	江の島ヨットクラブジュニア	3248	3	男
6	相原 一貴	江の島ヨットクラブジュニア	21	4	男
7	黒田研一郎	江の島ヨットクラブジュニア	3149	3	男
8	鈴持 一真	江の島ヨットクラブジュニア	2911		男
9	大越丈逸朗	YMFSジュニアヨットスクール葉山	2905		男
10					

第9回ジュニア・ユースクリスマスカップが、今年も神奈川県セーリング連盟と江の島ヨットクラブの共催にて開催された。一日目は、天気予報では最大10m/sを越える風速でした。予報通り朝のうちはかなり吹いていましたが、レース開始時には微風になり結局風がなくなりました。その上、急に寒くなり霧がでて視界不良で1レース実施しただけで、後はノーレース。特にOP級Aクラスは風が落ちて潮に流されてフィニッシュまで行けない状況でノーレースとしました。この日開催されたレセプションでは、暖かい豚汁で選手は体をあたため、抽選会で沢山の景品をいただきました。

16日は北から北東の風が一日中4～6m/sとコンスタントに吹く天気予報でしたが、実際は晴天で気温が上がったので、シーブリーズが北の風が喧嘩して無風状態になりました。朝のうちは北東の風で1レース程度可能と判断してレース艇を海面に出しましたが、スタート前に風が落ちて待機。1時間待って20度からコンスタントに吹いて来たので、これでレース出来ると思ったら、1レース終了時点で風が無くなり、またまた待機。弁当を食べている時に吹いてきたのが、江の島ではこの時期には珍しい何と南西の風で、艇のアンカーを上げてコースを大移動して、220度でどうにか2レース実施して、16日は3レース行いました。南西の風も長い間は吹かないと判断して、コースを短くして実施ましたが、1マークまで15分もかかる状態で、原因は向かい潮でクローズが走らないで横に流される様な状態でした。選手には大変気の毒な天候と海面の状況でしたが、自然を相手にするスポーツはコトナ事もあるのが当然と体験できたのも選手には良い体験でした。こうした中で、Aクラスでは軽量級の須河内翔くん（藤沢市）が優勝をかぎり、今回初めて設定されたOP級の持ち回りカップを得ました。また、オリンピックセイラーでOP級出身の飯島選手と土居選手から子供のときの冬の練習の大切さをスピーチで教わり大会は盛況のうち終りました。



## ● 2013光ゴアテックスニューイヤーレガッタ

2013年1月12日～14日

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	下石 熙	熊本ジュニアヨットクラブ	3243	7	男
2	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	6	男
3	岩城 海都	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3232	8	男
4	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	7	男
5	吉川 蓮	広島セーリングスクール	3272	8	男
6	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	7	男
7	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	8	男
8	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	8	男
9	松尾虎太郎	広島セーリングスクール	3174	8	男
10	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	5	女



本大会は、今年第5回目の記念大会として開催されました。北は神奈川、南は鹿児島から74名(A50/B24)のエントリーを数えました。今回は記念大会ということで、スポンサー各社に加え初日に予定しましたクリニック講師として「吉田愛(旧姓近藤)、土居愛実」両選手他をお招きしました。子供たちも講師の声に熱心に耳を傾けていました。

大会初日は、振れ幅の大きい北から北北西の軽風から強風で両クラス7レースを実施。2日目は、レース開始までには前日から降り続いた雨も止み、残り3レースを西よりの微軽風で実施。全日本にも負けないロングコースを設定し全10レースを消化しました。

優勝は、接戦を征した「熊本ジュニアヨットクラブ 下石熙」選手。メインスポンサーの日本ゴア社から豪華賞品を受け取りました。

## ● 江の島ミッドウィンターレガッタ

2013年1月20日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	宇田川真乃	横浜ジュニアヨットクラブ	3112	8	女
2	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	149	7	男
3	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209	8	男
4	鈴木せいら	横浜市民ヨットハーバーJYC	3177	7	女
5	藤本 諒	江の島ヨットクラブジュニア	3183	7	女
6	高山 順太	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3230	8	男
7	中村 瑠夏	横浜ジュニアヨットクラブ	3109	8	女
8	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3120	4	男
9	須河内 翔	藤沢市青少年セーリングクラブ	2614	7	男
10	安藤 龍海	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3138	6	男



本大会は、新ルールが適用される初めてのレースであった為、スキッパーズミーティングでは、新ルールについての解説が実施された。気象状況は、緩やかな冬型の気圧配置で快晴ではあったものの、1日中風は弱く不安定であった。第1レースは、風向20度、風速4m/s程でスタートしたが、3マーク～フィニッシュで風が弱まり、レグの引き方次第で順位が大きく入れ替わる、難しいレース展開となった。第1レース終了後、ほぼ無風状態となつたため海上でしばらく待機となった。13:00頃、風向が210度に変わり、3m/s程の風が安定して吹き始めたため、13:35より第2レースをスタートさせた。しかし風は次第に弱まり、トップ集団と後続艇の距離が大きく開き始めた。最終レグの距離を極力縮めるなどの対策を講じたが、多くの選手がDNFとなる結果となってしまった。その後風が強まる兆しは見られず、本大会は2レースで終了することとなった。

## ● 2013年冬風ヨットレース

2013年2月3日 神奈川県藤沢市 湘南港(江の島ヨットハーバー沖)

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	高山 颯太	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3230	8	男
2	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	149	7	男
3	宇田川真乃	横浜ジュニアヨットクラブ	3112	8	女
4	新谷 惟斗	江の島ヨットクラブジュニア	3151	8	男
5	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209	8	男
6	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	7	男
7	藤本 謙	江の島ヨットクラブジュニア	3183	7	女
8	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	7	女
9	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	7	男
10	中村 瑠夏	横浜ジュニアヨットクラブ	3109	8	女



2月3日節分の日に2013年冬風ヨットレースが開催されました。朝方は前日に前線が抜けた影響から吹き返しの北寄りの風が残っていましたが第1レースがスタートする頃には50°方向に回り徐々に風が落ち始めました。2レース目は風が回るのをまって130°方向の軽風でおこない、続いて3レース目には今年の恵方、南南東となりました。合計4レース軽風の中、短めのコースでおこなわれ昨年全日本OP選手権で優勝している高山颯太君が安定したスコアで優勝しました。RRS2013～2016の新ルールが適用され、第1レースでマークの回航方法を間違い、一度フィニッシュラインを横切り再度マークを回り直して1位、3位でフィニッシュした選手が失格となりました。レース終了後のプロテスト委員長の講評で今回のルール改正した内容の説明をうけ、新ルールに対する勉強になりました。

## ● 2013九州ウインターカップ選手権

2013年2月3日 平川ヨットハーバー及びその沖海面

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	7	男
2	松本 奏和	B&G時津海洋クラブ	3215	8	男
3	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	6	男
4	豊島以知朗	光セーリングクラブ	3046	8	男
5	岩城 海都	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3232	8	男
6	石原 大地	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3043	6	男
7	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	6	男
8	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	8	男
9	上園田明眞海	B&G別府海洋クラブ	3032	7	女
10	谷口 慎治	B&G松山海洋クラブ	3104	7	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	豊島 有壯	光セーリングクラブ	3121	2	男
2	坂田純一朗	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2961	5	男
3	宇藤 伶	鹿児島ジュニアヨットクラブ	6	6	
4	西澤 佳菜	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	3	女
5	橋口 洋人	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2023	4	男
6	五嶋 杏莉	鹿児島ジュニアヨットクラブ	72	5	
7	林 泰己	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	51	6	男
8	岡田 斗陽	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3210	2	男
9	若林陽太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	9	4	男
10	北川 郁郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	87	3	男

晴れて、暖かいレースでした。風が落ちるのが早く、4レースの消化となりました。

## ● 第26回 和歌山コールドカップ

2013年2月10日～11日 和歌山セーリングセンター

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小木曾 涼	江ノ島ヨットクラブジュニア	3149	7	男
2	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3212	7	女
3	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	7	男
4	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	6	男
5	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	8	男
6	岩城 海都	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3232	8	男
7	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	7	男
8	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3011	6	男
9	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	7	男
10	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	8	男



今年で26回目となる大会で、OPはAクラスとBクラスに、またLaser4.7クラスも設けて実施した。寒さもそれほどでもなく風にも恵まれたレースとなった。JODA最終選考会まで1か月ということで、上位の出場選手はレベルの大会レースをし、次世代選手も刺激となり頑張っていた。

## ● 第21回YMFSセーリング・チャレンジカップIN浜名湖

2013年3月23日～25日 静岡県浜松市北区三ヶ日町 青年の家沖

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	中村 瑞夏	横浜ジュニアヨットクラブ	3109	8	女
2	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	7	男
3	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	7	男
4	三浦 凪砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	6	女
5	藤本 謙	江の島ヨットクラブジュニア	3183	7	女
6	小林 奏	宮津ジュニアヨットクラブ	2767	5	女
7	杉浦 凉斗	海陽海洋クラブ	3238	7	男
8	金子 裕貴	江の島ヨットクラブジュニア	3282	7	男
9	小林 愛	宮津ジュニアヨットクラブ	3166	8	女
10	岡村 太暉	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2883	5	男



気象状況：比較的早い春の訪れで気温も平年より高めであり、浜名湖特有の西風も平均7～10m/secが初日に吹き、2日目以降も3～6m/secと微風、中風と全体に良い条件下で、予定した全てのレースを実施できる。

レース内容：参加隻数も前回大会より減少。A、Bクラス別けせずに行実施する。

特記事項：2回目としてOP級を採用し競技会を実施するが、大会前週にOP級海外派遣選考会が実施され、本大会に参加する選手が減少する原因となった。レース数が昨年より10レースから7レースと削減したこと、日程等で余裕を持って運営ができた。

## ● 2013兵庫ジュニアオープン選手権

2013年4月14日 兵庫県立海洋体育館（芦屋マリンセンター）

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
2	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	8	男
3	下石 熙	B&G別府海洋クラブ	3243	8	男
4	吉川 蓼	広島セーリングスクール	3272	9	男
5	続木 茂可	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2955	9	女
6	椎木 秀映	B&G鳥取海洋クラブ	3224	8	男
7	近藤 海斗	和歌山ジュニアヨットクラブ	3218	8	男
8	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
9	蔵田 翔也	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3158	7	男
10	谷口 慎治	B&G松山海洋クラブ	3104	8	男



前日の土曜日に合同練習会としてレース形式の練習を行いました。大会当日は、海上で1時間ほどの風待ち後、心配していた風が徐々に吹き始め南西の風3m/sで第1レースを行い、第2レースからは南西7m/sから9m/sの風と、うねり、波があり天候に恵まれ4レースを実施しました。優勝は全レーストップフィニッシュをした藤原達人君。各クラブの皆様には、レース運営をお手伝いいただきありがとうございました。

## ● 2013スプリングジュニアカップ

2013年4月14日 海陽ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	6	男
2	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	9	男
3	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3150	6	男
4	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258	8	男
5	児玉 洋輝	なごやジュニアヨットクラブ	3171	9	男
6	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	7	男
7	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	8	男
8	杉浦 凉斗	海陽海洋クラブ	3238	8	男
9	三浦 風砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニア	2877	7	女
10	安藤 龍海	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3138	7	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小西 航平	なごやジュニアヨットクラブ	2498	6	男
2	関谷 圭弘	なごやジュニアヨットクラブ	2499	5	男
3	山田 冬聖	海陽海洋クラブ	2862	5	女
4	村田 恵里	海陽海洋クラブ	2807	7	女
5	蜂須賀啓介	なごやジュニアヨットクラブ	3081	3	男
6					
7					
8					
9					
10					

晴れ 風向 110° 1.5m/s 10:00 スタート 第一レースは、東風で微風、DNFが出るもの何とかレース終了  
晴れ 風向 190° 2.0m/s 12:58 スタート 第二レースは、風待ちから南東で微風 コース短縮をし、レース終了  
晴れ 風向 190° 5.0m/s 14:00 スタート 第三レースは、ゼネリコからブラックフラッグ掲揚、BFDが出るも無事  
レース終了

## ● 第14回くまもと未来国体記念ジュニアヨット大会

2013年4月13日～14日

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小柳倫太郎	福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	7	男
2	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	9	男
3	畠田 了悟	B&Gカウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3206	8	男
4	上園田明真海	B&G別府海洋クラブ	3032	8	女
5	石原 大地	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3043	7	男
6	木下 慶亮	福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3063	8	男
7	木田拳太郎	鹿児島ジュニアヨットクラブ	3044	7	男
8	西村 幸樹	B&Gカウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3205	7	男
9	上園田竜志浪	B&G別府海洋クラブ	3033	6	男
10	中山 由菜	玄海セーリングジュニアクラブ	3037	7	女

いつもの大きい干満差による強い潮流でしたが、めずらしく風に恵まれ、セーリングにはますますのコンディションの中、九州の殆どのチームが参加して6レースを行いました。今期最初のレースで、参加者層も新鮮、若葉の候にふさわしいものでした。レースはこの特有の海面にかなりこすっていたようで、それでも上級選手の走りには目を見張るものがあり、初級者のよいお手本となったようでした。初日午後からのスタートで、微風の中始まりましたが、西からの定まらない風に暫し、A P。夕方から強風が予想されていましたが、やっと3m程度。それでも3レース終えることができました。翌日は朝から南西6m強の風が吹いており、時折9mを超えるブローが入る状況。予報ではさらに吹くとのことで指導者会議。安全確保と途中中止を条件にBクラスも敢行。幸いにも吹き上がることなく安全に3レースを終えることができました。今年も神風の恩恵に与る結果となりました。

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	河野 瑠平	福岡ジュニアヨット海洋クラブ	45	5	男
2	豊島 有壮	光セーリングクラブ	3121	3	男
3	宇藤 伶	鹿児島ジュニアヨットクラブ	6	7	
4	幸野 翔太	B&G別府海洋クラブ	3074	3	男
5	五嶋 杏莉	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2961	6	
6	古賀海優人	B&Gカウステンボス町ジュニア海洋クラブ	2	5	男
7	橋口 洋人	鹿児島ジュニアヨットクラブ	2720	5	男
8	林 泰己	福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3017	7	男
9	井上 千遥	福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2976	6	女
10	岩下 稔	B&G別府海洋クラブ	3033	2	男

## ● 高松市長杯ジュニア・ユースヨット大会

2013年4月20日～21日 高松市立ヨット競技場

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	7	男
2	長谷川真大	B&G松山海洋クラブ	3103	6	男
3	谷口 慎治	B&G松山海洋クラブ	3104	8	男
4	武田 大地	B&G松山海洋クラブ	2983	8	男
5	御厩 夏颯	B&G高松海洋クラブ	3251	7	男
6	中川 晃	B&G新居浜海洋クラブ	3203	6	男
7	河井 伶央	広島セーリングスクール	3144	7	男
8	松本 泰地	B&G高松海洋クラブ	3254	8	男
9	佐藤 陽渚	B&G高松海洋クラブ	3253	6	女
10	石川 和歩	B&G高松海洋クラブ	3252		

高松市立ヨット競技場で、小中学生43人、高校生41名を集め、63隻の参加艇でジュニア・ユースヨット大会が行われました。遠くは西の山口県の光セーリングクラブから、東は和歌山の星林高校までの15クラブ／学校の84名の選手が参加してくれました。2日間とも4月の高松では珍しく良い風に恵まれ、5つのクラス共に7レースを実施することができました。20日(土)の夕方は参加者と関係者150名を集め、交流会を華やかに楽しく行うことができました。ホストクラブのB&G高松海洋クラブのクラブ員による演奏や合唱で盛り上がり、豪華賞品の抽選会で興奮はピークに達しました。また、2日目は快晴となり、瀬戸の島々を近くに臨みながら爽やかな4月の風の中、熱戦が繰り広げられました。表彰式には、県連会長杯、B&G会長杯、高松市長杯、セント・ピーターズバーグ市長杯の4つの持ち回り賞杯の授与もあり、全員怪我もなく盛大に終了することができました。

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	大槻多恵美	B&G松山海洋クラブ	3135	5	女
2	高橋 明樹	B&G大三島海洋クラブ	2493	7	女
3	花田 馨	光セーリングクラブ	3046	3	女
4	近藤潤一郎	B&G新居浜海洋クラブ	3165	7	男
5	森 皇翔	B&G伊丹海洋クラブ	2949	4	男
6	尾藤 太宇	B&G伊丹海洋クラブ	2689	5	男
7	橋本 歩波	広島セーリングスクール	2002	5	女
8	好川 直樹	B&G松山海洋クラブ	3102		男
9	河井 若菜	広島セーリングスクール	2577	5	女
10	若江 栄葉	B&G大三島海洋クラブ	2492	7	



## ● 第58回 関東水域OP連絡会オープンヨットレース大会

2013年4月29日 葉山港及び森戸沖海面

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	安藤 龍海	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3138	7	男
2	服部 陸太	江の島ヨットクラブジュニア	3174	5	男
3	藤本 謙	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
4	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	8	男
5	菅沼 汐音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	3227	8	女
6	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	8	男
7	谷 望	稻毛ジュニアセーリングクラブ	2891	7	男
8	内貴航路朗	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3187	6	男
9	三浦 風砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジーフラット	2877	7	女
10	岡田 大治	藤沢市青少年セーリングクラブ	3002	7	男



開催当日は朝から快晴で北東の風が吹き、8:40 の時点でも北東 60 度近辺の風で安定していた為、定刻 10:00 スタート予定で 9:00D 旗掲揚した。その後風が落ち、東回りで南風に変化した。

葉山沖では通常、南の吹き始めは 240 ~ 260 度で安定してから 180 ~ 210 度になる事を考慮し、240 度設定で若干右振れで第 1 レースをスタートさせた。その後若干の風の振れがあったものの 240 度設定で 2 レースを消化した。その後 210 度が安定となった為 210 度設定にし第 3 レースをスタートさせた。風は左にシフトし続けたのでフィニッシュを 190 度設定に変えた。シルバーフリートのみ続けて 4 レース目のスタートを実施、シルバーとのフィニッシュと重なる事が予想されたが 14:00 のタイムリミット前にゴールドの 4 レース目をスタート。無事にゴールド、シルバー共に 4 レースを消化することができた。プロテストも事故もなく、無事にレースは終了した。

## ● 第4回 西日本ジュニア・ユース交流セーリング選手権大会

2013年5月4日～6日 佐賀県ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
2	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
3	畠田 了悟	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3235	8	男
4	松本 奏和	B&G時津海洋クラブ	3215	9	男
5	下石 熙	B&G別府海洋クラブ	3243	8	男
6	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	7	男
7	小泉 凱皇	光セーリングクラブ	3122	8	男
8	尾道 佳諭	B&G時津海洋クラブ	3186	8	男
9	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	7	男
10	吉川 蓮	広島セーリングスクール	3272	9	男



2013.5.4-6 の GW に唐津で西日本ジュニアユース交流セーリング選手権大会を開催しました。この大会は、ユース選手を対象としている JOC ジュニアオリンピックと同じハーバーで同時期に開催することで、OP の選手に次のクラスを身近に感じてもらいたい、また、同じクラブのジュニアとユースの選手が一緒に参加できる、ということで始まり、今年で第 4 回を迎めました。西日本のクラブが持ち回りで幹事を担当し、当日の運営は全クラブが担当するという全員参加型です。年々エントリー数が増え、A クラス 52 艇、B クラス 47 艇、合計 99 艇と大きな大会に育ってきました。JOC の方のエントリーも 126 艇で、なんとハーバーには 400 名近いジュニアユースの選手が集まることになります。

レースは、天候に恵まれ、5/4 のプラクティスでは、A はチームレース、B はフリートレースを、5/5-6 の本レースでは、予定通り A は 7 レース、B は 10 レースを実施しました。A クラス優勝の抜井理紗選手（兵庫）は、女子優勝、小学生優勝の 3 冠を、また、B クラス優勝の嶋倉照晃選手（琵琶湖）は、プラクティスレースとの 2 冠を達成しました。ご協力頂いた皆様方、有難うございました。（B&G 兵庫）

## ● 2013年 OP級浜名湖ジュニアオーブンレース

2013年5月12日 静岡県浜松市北区三ヶ日町 ビーチスマリーナ沖

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	蜂須賀晋之助	なごやジュニアヨットクラブ	3258	8	男
2	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男
3	西村宗至朗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3270	8	男
4	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	8	男
5	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアクラブ	3287	8	女
6	海老塚啓太	江ノ島ヨットクラブジュニア	3209	9	男
7	菅沼 汐音	千葉ヨットビルダーズクラブ	3227	8	女
8	藤本 謙	江ノ島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
9	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	8	女
10	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	8	男



朝から快晴に恵まれ、初夏を思わせるような日差しの中での開催となりました。風況は、午前中第一レース開始時4m/s、第2レース前に風が2m/s以下となりしばらく風待ち、正午前後を挟んで昼食・トイレ休憩も兼ねいったん選手と陸に戻りました。その後南よりサーマルが入るようになり、13時には7m/sまで上がり、第2レーススタート。その後風は徐々に落ちていきましたが、予定していた第4レースまで4m/sをキープし、全レースを消化しました。今回はNTの選手も多く参加していただきており、皆さんさすがの貴禄で上位を占めておりました。表彰式後は、後進の選手の励みになるよう、NT選手の抱負を皆さん前で紹介頂き、参加選手全員でエールを贈り、大会終了を迎えました。

## ● 2013年 ノルウェーフрендシップヨットレース

2013年5月18日～19日 江の島ヨットハーバー沖

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	谷 春樹	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	2915	4	男
2	谷口 美羽	江東区立小中学校セーリング部	3242	6	女
3	相原 一貴	江の島ヨットクラブジュニア	30	5	男
4	服部 輝海	江の島ヨットクラブジュニア	3064	3	男
5	笠口慎太郎	江の島ヨットクラブジュニア	15	5	男
6	重田 空希	江の島ヨットクラブジュニア	2895	3	男
7	原 未来	江東区立小中学校セーリング部	2940	6	女
8	竹内 天悟	江の島ヨットクラブジュニア	25	3	男
9	嶋倉 侑司	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	3110	2	男
9	朝倉 理子	江東区立小中学校セーリング部	2990	6	女
9	西村 元	江の島ヨットクラブジュニア	2781	4	男

### 【OPクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	8	男
2	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	8	男
3	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209	9	男
4	中村 瑠夏	横浜ジュニアヨットクラブ	3109	9	女
5	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男
6	藤本 謙	江の島ヨットクラブジュニア	3183	8	女
7	菅澤 龍佑	江の島ヨットクラブジュニア	3150	6	男
8	飯塚 拓海	横浜ジュニアヨットクラブ	3106	8	男
9	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	8	女
10	小林 拓海	江の島ヨットクラブジュニア	3066	9	男



大会期間中の相模湾は概ね高気圧に覆われ安定した南風が吹く気象状況であった。初日はD旗掲揚前には9m/sを超える風が吹き始めていた為、強風を想定した長めのコース設定を試みた。B1海面付近は定置網の関係で長めのコース設定が困難であったがB2海面に近い位置で風軸210度の設定が完了し、予定の20分遅れで第1レースをスタートさせた。Aクラスのレース展開は特に問題はなかったが、Bクラスは1艇を除きほとんどの艇が1マーク付近でタイムリミットとなる結果となつたため、Bクラスのみ第1レースをもって初日のレースを終了した。その後Aクラスは2レースを滞りなく消化したが、レスキュー艇がBクラスの帰着をサポートする間、レース海面にマークボート以外のレスキュー艇・支援艇がほとんどおらず、安全面に問題がある場面もあったので、今後の対策を検討したい。大会2日目は、6m/s～8m/s、風軸200～210度の安定した順風が吹き、A,B両クラスとも滞りなく3レースずつを消化した。

## ● 2013年 第8回 山下杯少年少女ヨット大会

2013年6月1日 湘南港江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3287	8	女
2	高山 颯太	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3230	9	男
3	神谷 仁	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2902	8	男
4	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209	9	男
5	菅沼 汐音	千葉ヨットビルダーズクラブジュニア	3227	8	女
6	倉橋 直暉	海陽海洋クラブ	3226	7	男
7	伊藤 聖夏	藤沢市青少年セーリングクラブ	2943	8	女
8	三浦 犀砂	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	2877	7	女
9	谷 望	稻毛ジュニアセーリングクラブ	2891	7	男
10	松原 穂岳	海陽海洋クラブ	3084	7	男



2013年第8回山下杯少年少女ヨット大会が6月1日、観測史上3番目の早い梅雨入りにも関わらず晴天に恵まれ5m～8mのグットコンディションで予定していた4レースをおこなう事が出来ました。レースは東寄りの陸風になり、順風でありながらも左右に10°前後の振れとブローの強弱が出てくる為、振れとブローを拾いにいかないと上位を走れません。抜群のスタートと有利な海面とブローを丹念に拾った中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブの辻アンナ選手が4レースALLトップで優勝。準優勝は4レースALL2位のKMC横浜ジュニアヨットクラブの高山颯太選手になりました。レース終了後は恒例のジャンケン大会に協賛各社から沢山の商品が提供され大いに盛り上りました。



## ● 2013 OP級関西選手権

2013年6月1日～2日

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	藤原 達人	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3239	8	男
2	村瀬 也海	広島セーリングスクール	3283	7	男
3	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	6	男
4	村山 航大	海陽海洋クラブ	3269	9	男
5	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
6	佐々木 マルトン	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2948	6	男
7	藤木 海舟	和歌山ジュニアヨットクラブ	3131	8	男
8	石川 航	なごやジュニアヨットクラブ	3260	8	男
9	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	8	男
10	前田 海陽	広島セーリングスクール	3145	6	男



梅雨入り後のレガッタとなり、やはり風に安定感は無かった。初日は軽風レースから始まった。上位選手はブローの吹き出しをきっちりと掴みレースを組み立てていた。2日目もより難しい海面だったようだが、上位3選手は6レースをすべてシングルでまとめていた。

42条違反はパンピングが1件のみ。スタート時のスペース確保に多くの選手に課題が残る「混乱状態」を多く見かけた。

## ● 2013 江の島ジュンレガッタ

2013年6月23日 江の島ヨットハーバー

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	高山 親太	KMC横浜ジュニアヨットクラブ	3230	9	男
2	小木曾 涼	江の島ヨットクラブジュニア	3286	8	男
3	辻 アンナ	中央区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ	3287	8	女
4	須河内 翔	藤沢市民青少年セーリングクラブ	2614	8	男
5	桐井 航汰	江の島ヨットクラブジュニア	3020	7	男
6	海老塚啓太	江の島ヨットクラブジュニア	3209	9	男
7	神木 耀太	横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ	3134	9	男
8	本多 佑基	海陽海洋クラブ	3022	8	男
9	玉山 義規	丸玉セーリングクラブ	3257	7	男
10	蜂須賀晋之介	なごやジュニアヨットクラブ	3258	8	男



梅雨前線が本州沿岸から外れたため関東全域で安定した天気となった。午前中のD旗掲揚時点では、3~4m/s、風向0度を軸に安定していたが、その後の気温の上昇と、高気圧の移動と気温上昇に伴い、南風へ変化していく典型的な相模湾レース海面での風況となった。正午を過ぎるころには200度の風軸で安定し、ブローで最大5.6m/s程度とAクラスには物足りなさが残るもの、Bクラスの選手には十分に帆走可能な風域となった。レースエントリー数は、Aクラス65艇/Bクラス20艇と、近年の1クラブによる運営レガッタとしては大規模となり、またN T選手の参加も多くレベルの高いレースとなった。コース設定は事前の海面調査を実施していたため、本部船の位置決めに大きな遅れはなかったものの、隣接するレース海面に近かったこともあり、午後に行われたレースは、海面の干渉を避けるため、3マーク位置をやや風上側に設置するなどの対応を行う必要があった。また、7月以降に行われる海外選手権やJODA公式戦を意識し、スタートラインを短くし2列目が出来るようなラインの設定を行った。1マークまでのレグは上位選手で15分弱となるような距離とし、第1レース~4レースまでの強弱に応じ、600~750mで設定した。海上・陸上とも大きなトラブルもなく、3時PMには全4レース消化することが出来た。

## ● 2013 OPヨット大会 in KATSURAHAMA

2013年6月15日~16日 勝浦浜

### 【Aクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	小泉 凱皇	光セーリングクラブ	3122	8	男
2	小柳倫太郎	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3267	7	男
3	畠田 了悟	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3235	8	男
4	下石 熙	B & G別府海洋クラブ	3243	8	男
5	西澤 秀人	北九州ジュニアヨットクラブ	3268	8	男
6	抜井 理紗	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3115	6	女
7	花田 義弘	光セーリングクラブ	3159	7	男
8	上園田明真海	B & G別府海洋クラブ	3032	8	女
9	西村 幸樹	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3205	7	男
10	田中 隆将	B&Gハウステンボス町ジュニア海洋クラブ	3207	8	男

### 【Bクラス】

順位	選手名	フリート	セールNo.	学年	性別
1	川島 武継	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	2841	4	男
2	黒田 浩渡	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	239	4	男
3	西澤 佳菜	北九州ジュニアヨットクラブ	3185	4	女
4	近藤潤一郎	B&G新居浜海洋クラブ	3165	7	男
5	林 泰己	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3017	7	男
6	黒田 朗渡	B&G兵庫ジュニア海洋クラブ	3025	7	男
7	豊島 有壯	光セーリングクラブ	3121	3	男
8	渡利 峻也	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	2863	5	男
9	花田 馨	光セーリングクラブ	3046	3	女
10	河野 瑞平	B&G福岡ジュニアヨット海洋クラブ	3023	5	男

初日は午前中降雨の後昼過ぎから晴天になったが気温が高くなり湿度が高く13時半に第1レースをスタートしたが、濃霧が発生して視界が0になり中止した。その後霧が浅くなつたため15時半過ぎに第1レースを実施。その後また霧が深くなり16時過ぎまで海上で待機したのち当日のレースを中止した。2日目の16日は晴天で湿度も適正になり、霧の心配もなく9時半にスタートして3レースが実施できた。2日とも風が弱く2~3mで終始したため、体重が重い選手は苦戦する大会になった。今大会はAクラスが21名、Bクラスが28名と参加選手の割合が当初想定したAクラスが主体の大会ではなかったが、Bクラスが予想した人数の倍になり、将来が期待される大会になった。













**Performance Sailcraft Japan**  
QUALITY INTERNATIONAL CLASS SAILBOATS

QUALITY PRODUCTS



**WORLD CHAMPION 2013**  
**DenMark 3D STAR**

**JPI江の島**

〒251-0036 藤沢市江の島1-12-2  
江の島ヨットハーバー内

**MEMO**

**MEMO**



*Faster by Design*



© Michi Hirai / BULKHEAD magazine

PL-3 P-4 P-5 P-6

ノースセールは未来のオリンピックセーラーを応援しています。  
ともにオリンピックの表彰台を目指しましょう！

**Winning in the World**

**NORTH SAILS JAPAN**

YOKOHAMA LOFT TEL:045-770-5666

KANSAI LOFT TEL:0798-26-7771

<http://www.jp.northsails.com/>

[info@jp.northsails.com](mailto:info@jp.northsails.com)

みんなの一生懸命を応援しています。

～ヤシママリンサービス～

**yashim**   
**Marine-Service**



ヤシママリンサービス

URL : <http://yashima-marine.jp/>  
e-mail: [info@yashima-marine.jp](mailto:info@yashima-marine.jp)

TEL 082-254-5137/FAX 082-252-2185

〒734-0003 広島市南区宇品東6-7-78

(イオン宇品ショッピングセンター・南棟5階ソフ/1)

# PIZZA-LA®

ALL THE TASTE AND TOPPINGS YOU WANT ON A PIZZA  
STRAIGHT FROM OUR OVEN TO YOUR DOOR!!



ピザーラのおいしさのヒミツは、素材と手間。

厳選された安心素材を使い、手間を惜しまずかけた

おいしい手作り本格ピザ

『ピザーラメイド』をお届けしています。



ITALIANA  
イタリアーナ

お客様宅へ配達する店舗をご案内致します。



ピザーラ公式サイト

[www.pizza-la.co.jp](http://www.pizza-la.co.jp)

お客様相談室 ※この番号は注文の受付を致しておりません。

もしくは03-3409-1414までお願いします。  
(受付時間10:00~20:00)

当社では、お客様の個人情報を商品のお届け、ご連絡、サービス情報のご案内、サービス改善のための調査以外の目的で使用することはございません。詳しくはピザーラ公式サイトにてご確認ください。